

2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月5日

上場会社名 萬世電機株式会社 上場取引所 東

コード番号 7565 URL https://www.mansei.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)占部 正浩

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名)平井 徹 TEL 06-6454-8211

半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月6日

決算補足説明資料作成の有無:無 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高 営業利益		経常利	益	親会社株主に帰属する 中間純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	10, 853	△12.1	478	△30.4	509	△29.9	425	△15.3
2024年3月期中間期	12, 344	20.0	686	55. 0	726	48. 2	502	47. 9

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 389百万円 (△37.9%) 2024年3月期中間期 627百万円 (96.8%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	186. 06	-
2024年3月期中間期	219. 71	_

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	20, 947	13, 796	65. 9
2024年3月期	23, 958	13, 544	56. 5

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 13,796百万円 2024年3月期 13,544百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2024年3月期	-	35. 00	_	60.00	95. 00		
2025年3月期	-	40.00					
2025年3月期(予想)			I	ı	_		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	ョ	営業和	引益	経常和	引益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23, 500	△10.1	950	△36.0	1, 000	△34. 7	730	△31.9	319. 11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	2, 300, 000株	2024年3月期	2, 300, 000株
2025年3月期中間期	12, 354株	2024年3月期	12, 354株
2025年3月期中間期	2, 287, 646株	2024年3月期中間期	2, 287, 724株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断 する一定の前提条件に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績 は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中	間決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間	連結財務諸表及び主な注記	4
(1)	中間連結貸借対照表	4
(2)	中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
	中間連結損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	中間連結包括利益計算書	7
(3)	中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)	中間連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(会計方式の変更に関する注記)	9
	(中間連結損益計算書に関する注記)	9
	(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
	(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、不安定な国際情勢の長期化により、原油価格の上昇や原材料価格の高止まりが続いており、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループの事業領域におきましては、企業の情報化投資や脱炭素に向けた環境対応投資需要は堅調ですが、建設市場における人手不足や資材価格の高騰による設備投資計画の見直し、中国市場の減速による在庫調整が長期化するなど、厳しい事業環境が続きました。

このような状況の中、当社グループは、顧客起点の徹底による営業力の強化と生産性向上を目的とする営業働き 方改革を実践するとともに、労働力不足や脱炭素などの社会的な課題に対し、ロボット・センサ・5G・IoT・AIな どの技術を活用しお客様にとって新しい価値を提供することに取り組み、事業規模の拡大と収益力の向上に努めて まいりました

当社グループの経営成績は、主要顧客での生産調整や取扱商品の商流変更などの影響を受け、売上高108億53百万円(前年同中間期比12.1%減)、営業利益4億78百万円(同比30.4%減)、経常利益5億9百万円(同比29.9%減)、親会社株主に帰属する中間純利益4億25百万円(同比15.3%減)となりました。

(単位:百万円)

	前年同期	当期	増減金額	前年同期比
電気機器・産業用システム	5, 431	4, 758	△673	12.4% 減
電子デバイス・情報通信機器	4, 551	3, 816	△735	16.2% 減
設備機器	2, 306	2, 219	△87	3.8% 減
太陽光発電	54	59	5	10.0% 増
合計	12, 344	10, 853	△1, 491	12.1% 減

(電気機器・産業用システム)

電気機器・産業用システムにつきましては、建設関連向け配電制御機器は回復基調で推移しました。FA機器は、中国市場の減速や一部企業の在庫調整の長期化の影響により減少しました。

この結果、部門全体では売上高47億58百万円(前年同中間期比12.4%減)となりました。

(電子デバイス・情報通信機器)

電子デバイスにつきましては、主要顧客の在庫調整や取扱商品の商流変更の影響を受け減少しました。情報通信機器につきましては、企業向けの大口案件によりパソコン及び周辺機器が伸長しました。

この結果、部門全体では売上高38億16百万円(同比16.2%減)となりました。

(設備機器)

設備機器につきましては、建設分野における人手不足による工期遅延や、食品関連では円安による企業収益の圧 迫に伴う設備投資の抑制等により、冷熱機器及び関連工事が減少しました。

この結果、部門全体では売上高22億19百万円(同比3.8%減)となりました。

(太陽光発電)

太陽光発電につきましては、概ね想定通りに発電し、売上高59百万円(同比10.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は209億47百万円(前連結会計年度末比30億11百万円減)となりました。

流動資産は176億94百万円(同比32億69百万円減)となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産の減少24億33百万円、商品の減少7億28百万円、電子記録債権の減少4億72百万円、現金及び預金の増加3億58百万円などによるものです。

固定資産は32億53百万円(同比2億57百万円増)となりました。これは主に建設仮勘定の増加3億73百万円、投資有価証券の減少44百万円、建物及び構築物の減少32百万円などによるものです。

(負債)

負債合計は71億51百万円(同比32億63百万円減)となりました。

流動負債は64億98百万円 (同比32億86百万円減)となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少28億18百万円、未払法人税等の減少2億51百万円などによるものです。

固定負債は6億52百万円(同比22百万円増)となりました。これは主に繰延税金負債の増加18百万円などによる ものです。

(純資産)

純資産合計は137億96百万円(同比2億52百万円増)となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上4億25百万円、配当金の支払額1億37百万円による利益剰余金の増加2億88百万円、その他有価証券評価差額金の減少30百万円などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は52億22百万円(前連結会計年度末 比3億58百万円増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は8億31百万円(前年同中間期は11億39百万円の獲得)となりました。これは主に売上債権の減少額29億45百万円と、棚卸資産の減少額7億30百万円などの資金の増加、仕入債務の減少額28億35百万円などの資金の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は3億37百万円(前年同中間期は4百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3億50百万円などの資金の減少、投資有価証券の売却による収入14百万円などの資金の増加によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は1億40百万円(前年同中間期は78百万円の使用)となりました。これは主に配当金の支払額1億37百万円などの資金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、本日(2024年11月5日)公表いたしました「2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1)中間連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 863, 864	8, 222, 372
受取手形、売掛金及び契約資産	6, 883, 193	4, 449, 211
電子記録債権	2, 950, 391	2, 478, 011
商品	2, 962, 187	2, 233, 318
未収入金	276, 609	276, 227
その他	32, 532	38, 731
貸倒引当金	△4, 968	△3, 500
流動資産合計	20, 963, 813	17, 694, 370
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 170, 495	1, 138, 126
機械及び装置(純額)	299, 387	278, 137
土地	113, 613	113, 613
建設仮勘定	-	373, 176
その他(純額)	18, 896	17, 256
有形固定資産合計	1, 602, 392	1, 920, 309
無形固定資産	71, 488	49, 999
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 165, 498	1, 121, 295
退職給付に係る資産	88, 423	96, 723
その他	76, 440	73, 861
貸倒引当金	△9, 111	△9, 111
投資その他の資産合計	1, 321, 250	1, 282, 769
固定資産合計	2, 995, 131	3, 253, 079
資産合計	23, 958, 944	20, 947, 450

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8, 299, 928	5, 480, 989
短期借入金	300, 000	300,000
未払法人税等	337, 534	86, 151
賞与引当金	217, 711	153, 513
役員賞与引当金	42,000	11,000
その他	587, 480	466, 813
流動負債合計	9, 784, 655	6, 498, 468
固定負債	•	
繰延税金負債	389, 995	408, 626
役員退職慰労引当金	94, 100	99, 600
資産除去債務	71, 095	71, 521
その他	75, 038	72, 926
固定負債合計	630, 230	652, 674
負債合計	10, 414, 885	7, 151, 142
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 005, 000	1,005,000
資本剰余金	838, 560	838, 560
利益剰余金	11, 112, 615	11, 401, 003
自己株式	$\triangle 16,539$	△16, 539
株主資本合計	12, 939, 636	13, 228, 024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	550, 603	520, 113
為替換算調整勘定	26, 749	24, 889
退職給付に係る調整累計額	27, 069	23, 279
その他の包括利益累計額合計	604, 422	568, 282
純資産合計	13, 544, 059	13, 796, 307
負債純資産合計	23, 958, 944	20, 947, 450

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

(単位:千円) 前中間連結会計期間 当中間連結会計期間 (自 2023年4月 1日 (自 2024年4月 1日 2024年9月30日) 至 2023年9月30日) 至 売上高 12, 344, 637 10, 853, 632 売上原価 10, 435, 803 9, 181, 502 売上総利益 1, 908, 834 1, 672, 129 販売費及び一般管理費 1, 221, 927 1, 193, 996 営業利益 686, 906 478, 133 営業外収益 受取利息 80 400 受取配当金 16,031 15, 111 為替差益 19,591 9,707 6, 180 その他 6,215 営業外収益合計 40,964 32, 353 営業外費用 1, 294 支払利息 964 232 その他 146 1, 197 1, 440営業外費用合計 経常利益 726,673 509,046 特別利益 短期売買利益受贈益 20,005 12, 140 投資有価証券売却益 特別利益合計 20,005 12, 140 特別損失 投資有価証券評価損 16, 562 特別損失合計 16,562 _ 税金等調整前中間純利益 730, 117 521, 187 法人税、住民税及び事業税 62,924 235, 192 法人税等調整額 $\triangle 7,706$ 32,616 法人税等合計 227, 485 95, 540 中間純利益 502, 631 425, 646 親会社株主に帰属する中間純利益 502, 631 425, 646

(中間連結包括利益計算書)

(中間連結包括利益計算書)		
		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	502, 631	425, 646
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	107, 282	△30, 490
為替換算調整勘定	16, 692	$\triangle 1,859$
退職給付に係る調整額	1,055	△3, 789
その他の包括利益合計	125, 030	△36, 139
中間包括利益	627, 661	389, 506
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	627, 661	389, 506
非支配株主に係る中間包括利益	_	_

(3)中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	730, 117	521, 187
減価償却費	81, 755	82, 706
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△16, 400	5, 500
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△7, 643	$\triangle 13,758$
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18, 000	△31,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	916	△64, 198
受取利息及び受取配当金	△15, 191	\triangle 16, 431
支払利息	964	1, 294
為替差損益(△は益)	$\triangle 6,315$	△8, 591
投資有価証券評価損益 (△は益)	16, 562	△12, 140
短期売買利益受贈益	△20, 005	_
売上債権の増減額(△は増加)	1, 244, 675	2, 945, 407
棚卸資産の増減額(△は増加)	△288, 635	730, 004
仕入債務の増減額(△は減少)	△380, 071	$\triangle 2, 835, 014$
その他	60, 912	△184, 623
小計	1, 383, 638	1, 120, 342
利息及び配当金の受取額	15, 237	16, 191
利息の支払額	△755	△992
法人税等の支払額	$\triangle 282,679$	△304, 142
法人税等の還付額	4, 412	109
短期売買利益の受取額	20, 005	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 139, 859	831, 508
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3, 000, 000	$\triangle 3,500,000$
定期預金の払戻による収入	3, 000, 000	3, 500, 000
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 2,465$	△350, 393
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 1,230$	△372
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 446$	△471
投資有価証券の売却による収入	_	14, 008
その他	26	△536
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4, 115	△337, 765
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	$\triangle 3,242$	△3, 237
自己株式の取得による支出	△198	-
配当金の支払額	△75, 495	$\triangle 137, 258$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78, 937	△140, 496
現金及び現金同等物に係る換算差額	26, 330	5, 260
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1, 083, 136	358, 507
現金及び現金同等物の期首残高	2, 948, 858	4, 863, 864
現金及び現金同等物の中間期末残高	4, 031, 994	5, 222, 372
Agreement of the Artifaction of	1, 001, 331	0, 222, 012

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)		
給料及び賞与	399, 287千円	400,855千円		
配送保管費	147, 526	149, 060		
福利厚生費	140, 859	137, 568		
退職給付費用	20, 805	13, 425		
役員退職慰労引当金繰入額	5, 400	5, 500		
賞与引当金繰入額	171, 207	146, 158		
役員賞与引当金繰入額	11, 200	11,000		
貸倒引当金繰入額	△629	$\triangle 1,474$		
減価償却費	60, 949	61, 901		

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日)
現金及び預金勘定	7,031,994千円	8, 222, 372千円
預入期間が3か月を超える定期預金	$\triangle 3,000,000$	△3, 000, 000
現金及び現金同等物	4, 031, 994	5, 222, 372

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				中間連結		
	電気機器・ 産業用シス テム	電子デバイ ス・情報通 信機器	設備機器	太陽光発電	計	調整額(注)	損益計算書 計上額
売上高							
顧客との契約から生じる収 益	5, 431, 942	4, 551, 466	2, 306, 786	54, 441	12, 344, 637	-	12, 344, 637
その他の収益	_	-	-	ı	_	-	_
外部顧客への売上高	5, 431, 942	4, 551, 466	2, 306, 786	54, 441	12, 344, 637	_	12, 344, 637
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	ı	ı	-	-	-
11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	5, 431, 942	4, 551, 466	2, 306, 786	54, 441	12, 344, 637	_	12, 344, 637
セグメント利益 (営業利益)	307, 116	299, 749	109, 991	26, 339	743, 198	△56, 291	686, 906

- (注) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				中間連結		
	電気機器・ 産業用シス テム	電子デバイ ス・情報通 信機器	設備機器	太陽光発電	計	調整額(注)	損益計算書 計上額
売上高							
顧客との契約から生じる収 益	4, 758, 348	3, 816, 035	2, 219, 390	59, 858	10, 853, 632	-	10, 853, 632
その他の収益	_	-	-	-	-	-	_
外部顧客への売上高	4, 758, 348	3, 816, 035	2, 219, 390	59, 858	10, 853, 632	-	10, 853, 632
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	-	-	-	-	-	-
## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	4, 758, 348	3, 816, 035	2, 219, 390	59, 858	10, 853, 632	-	10, 853, 632
セグメント利益 (営業利益)	224, 132	178, 293	92, 801	32, 003	527, 231	△49, 097	478, 133

(注) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。